

この度は、レカロ純正ベースフレームをお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は、レカロ株式会社が日本国内のアフターマーケット向けに販売しているレカロシートの車種別専用取付部品となります。必ず本取付説明書をお読みいただき、本書記載の注意事項や取り付け方法に従い、正しくかつ安全に使用してください。尚、レカロシートならびに本製品は、レカロ正規取扱販売店での取り付けを推奨しています。

誤った取り付け方法や使用方法での不具合などにつきましては、一切の責任および品質保証の義務を負いかねますのでご了承ください。また本製品は、実車をもとに採寸・設計しています。しかしながら車両の個体差や経年変化などにより車両フロア取り付け部分の寸法に差が生じる場合もあります。その際、本製品を加工・改造して取り付けることは大変危険となりますので、絶対に行わないでください。

また、本製品に貼付されているラベルは、車検検査に必要な確認番号が記載されていますので、絶対に剥がさないでください。

レカロシート取付説明書

MZ2036-1509001

メーカー	車種	年式	型式	部品番号
マツダ	ロードスター	2015/8~	ND	2082.005.1/2

品質向上などのため、予告なしに一部の仕様を変更する場合があります。

レカロ株式会社

〒527-0066 滋賀県東近江市柴原南町 1570-1

レカロコール ☎ 0800-919-5881 受付時間 10:00 - 12:00 13:00 - 18:00

営業日 土日、祝日、弊社休業日を除く平日 ※IP 電話以外よりお掛けください。

<http://www.recaro-automotive.com>

※レカロ純正ベースフレームのマッチング情報はクラブレカロのホームページよりご覧ください。

<http://www.club.recaro-automotive.jp>

INSTALLATION MANUAL MZ2036-1509001

主な作業項目

- バッテリーのマイナス端子を外して放電する
- 純正シートを取り外す
- サイドエアバッグ警告灯の消灯作業を行う
- 純正シートのシートベルトバックルを取り外す
- シートベルトバックルを付属のアンカーブラケットに取り付ける
- 上記(5)のアンカーブラケットを専用サイドアダプターに取り付ける
- 上記(6)の専用アダプターをレカロ純正ベースフレームに取り付ける
- 上記(7)の専用サイドアダプターをレカロシートに取り付ける
- レカロシートを車内に入れた後、シートベルトのコネクタを車両フロア側のコネクタにつなぐ
- 上記(8)のレカロシートをフロアに固定する(ボルト仮締め)
- シートの高さや角度を確認する(必要に応じて調整)
- フロア固定のボルトを本締めする

① シートの取り外しや取り付けなどを行う場合、ケガしないよう手袋などはめて行ってください。またシートとフロアの隙間に手を入れる場合には、突起物などでケガしないよう十分に注意してください。

② ドアトリムやコンソールボックスなどを傷つけたり、部品を破損したりしないよう注意してください。

③ 電動シートやサイドエアバッグ付車両などへのシート取り外しと取り付け作業をする場合、車両本体の取扱説明書に従って、バッテリーのマイナス端子を外し、放電してから配線作業を行ってください。

④ 純正シートにハーネスコネクタがある場合には、車外へ持ち出す前に取り外してください。

確認 構成部品

ベースフレーム構成部品	数量	備考
① ベースフレーム本体	2	ドア側 x 1、コンソール側 x 1
② スライドレバー	1	スライドレールに取り付け
③ 専用サイドアダプター	2	ドア側 x 1、コンソール側 x 1
④ キャップボルト	M8 x 20mm	シート本体とサイドアダプターの取り付けに使用
⑤ キャップボルト	M8 x 28mm	シートベルトバックルアンカーブラケットの取り付けに使用
⑥ キャップボルト	M6 x 30mm	使用なし
⑦ 皿バネ	M8	シート本体とサイドアダプターの取り付けに使用
⑧ ロックワッシャー	M8	シートベルトバックルアンカーブラケットの取り付けに使用
⑨ フランジナット	M8	スライドレールとサイドアダプターの取り付けに使用
⑩ 平ワッシャー	外径32mm	シートベルトバックルアンカーブラケットの取り付けに使用
⑪ 平ワッシャー	外径24mm	ベースフレームの車内フロア固定時に使用(レッグ上側)
⑫ スプリングワッシャー	M6	ベースフレームの車内フロア固定時に使用(レッグ下側)
⑬ スペーサー	6mm	使用なし

シートベルトバックルアンカー取り付け用	数量	備考
⑭ 専用シートベルトバックルアンカーブラケット	1	
⑮ UNFボルト	7/16	
⑯ UNFナット	1	
⑰ 平ワッシャー	外径24mm	シートベルトバックルの取り付けに使用
⑱ 歯付ワッシャー	1	(⑮~⑱はセットになっています)
⑲ カラー	外径14mm	
⑳ ウェーブワッシャー	1	

その他の構成部品	数量	備考
㉑ エッジプロテクター	1	ベースフレームエッジ部分に使用(フェルトストリップタイプ)
㉒ エアバッグキャンセラー	1	エアバッグ消灯作業に使用(赤色カプラー x 2含む)

確認 構成部品



準備 純正シートの取り外し

純正シートの取り外し

サイドエアバッグ付シートや電動シートの取り外し、あるいは電動タイプのレカロシートを取り付ける場合には、必ず車両本体の取扱説明書に従って、バッテリーのマイナス端子を外し、放電してから事前に車両側の配線作業を行ってください。

その後、純正シートの樹脂カバーやシート取り付けベルト、シートベルトバックルのコネクターなどを取り外して、純正シートを車外へ取り出します。

サイドエアバッグ警告灯の消灯作業

エアバッグキャンセラー②を使用してエアバッグ警告灯の消灯作業を行ってください。レカロシート取り付け後は、純正シートに内蔵されているサイドエアバッグの保護を受けることができなくなります。

誤ってエアバッグ警告灯が点灯した場合には、自動車ディーラーでの消灯作業が必要となります。

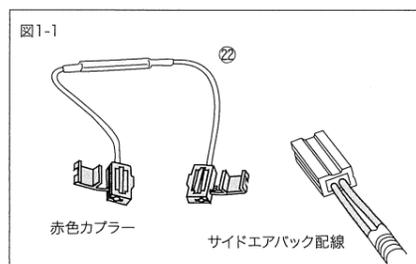


図1-2
付属の赤色カプラーを使用して、車両フロア側サイドエアバッグの配線と付属のエアバッグキャンセラー②をそれぞれを挟み込むようにして短絡させます。

② エアバッグキャンセラー

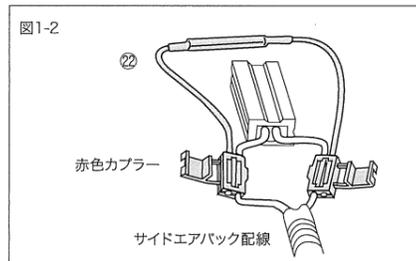


図1-1
車内フロア側サイドエアバッグの配線に付属のエアバッグキャンセラー②を割り込ませ、フロア側からの信号が付属のエアバッグキャンセラー②を通るようにします。

② エアバッグキャンセラー

取付 シートベルトバックルの移動

シートベルトバックルの取り外し

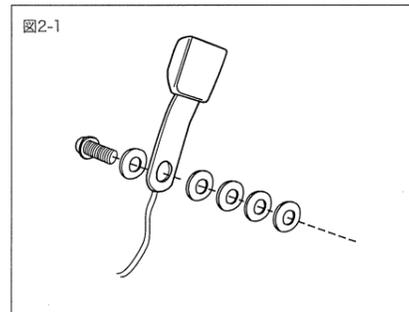


図2-1
純正シートに装備されているシートベルトバックルを取り外します。

シートベルトバックルとつながっているコネクターも集合カプラーから取り外します。

シートベルトバックルとアンカーブラケットの組み付け

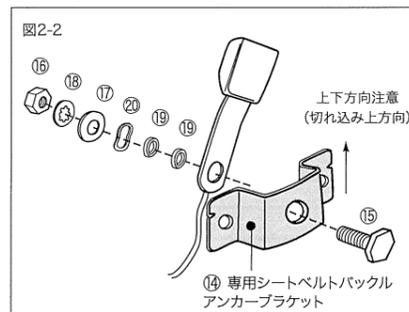


図2-2
取り外したシートベルトバックルを、付属の取付部品を使用して専用シートベルトバックルアンカーブラケット⑭に取り付けます。
※専用シートベルトバックルアンカーブラケット⑭の両サイドにある切れ込みが上になるよう注意してください。

- ⑭ 専用シートベルトバックルアンカーブラケット
- ⑮ UNFボルト 7/16
- ⑯ UNFナット
- ⑰ 平ワッシャー 外径24mm
- ⑱ 歯付ワッシャー
- ⑲ カラー (x2) ※締め付けトルク
- ⑳ ウェーブワッシャー UNFボルト 7/16 44±4 N.m

シートベルトバックルとサイドアダプターの組み付け

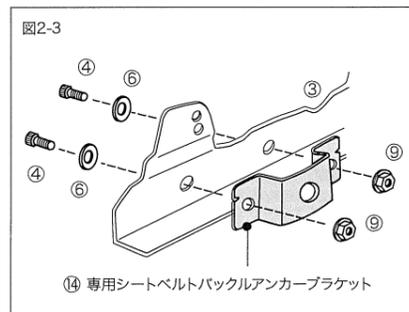


図2-3
シートベルトバックルを取り付けた専用シートベルトバックルアンカーブラケット⑭を、専用サイドアダプター③に取り付けます。

- ③ 専用サイドアダプター
 - ④ キャップボルト M8 x 20
 - ⑤ 皿バネ
 - ⑥ フランジナット
 - ⑭ 専用シートベルトバックルアンカーブラケット
- ※締め付けトルク
キャップボルト M8 24±2 N.m

取付 専用サイドアダプターの取り付け

専用サイドアダプターとベースフレームの取り付け

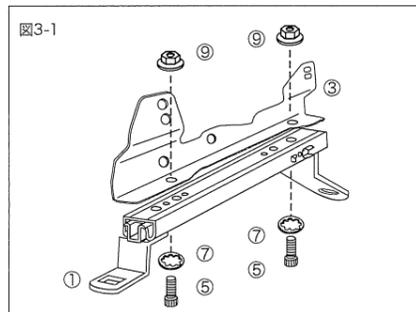


図3-1
ベースフレーム本体①上部のガイドレールを前後にスライドさせて、ベースフレーム本体①と付属の専用サイドアダプター③を取り付けます。(スパーサー不要)

- ① ベースフレーム本体
- ③ 専用サイドアダプター
- ⑤ キャップボルト M8 x 28
- ⑦ ロックワッシャー
- ⑨ フランジナット

※締め付けトルク
キャップボルト M8 24±2 N.m

レカロシートと専用サイドアダプターの取り付け

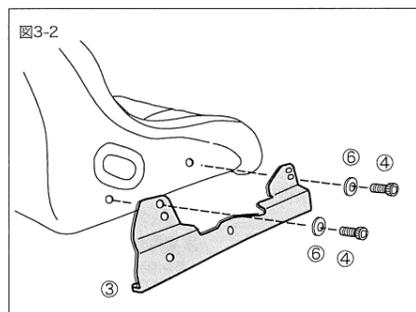


図3-2
レカロシートと付属の専用サイドアダプター③を取り付けます。

- ③ 専用サイドアダプター
- ④ キャップボルト M8 x 20
- ⑥ 皿バネ

※締め付けトルク
キャップボルト M8 24±2 N.m

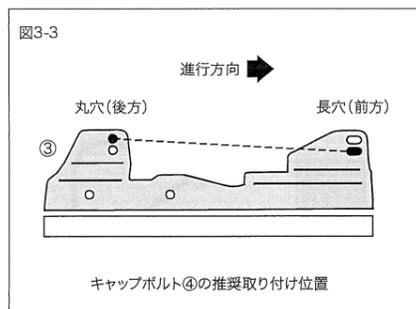


図3-3
左図のように前向きに取り付けた状態でレカロシートが水平となるよう設計しています。そのため専用サイドアダプター③の前方は"下穴"、後方は"上穴"を使用した取り付け位置を推奨しています。

※穴位置を変えることでシートの高さや角度をお好みに調整することができますが、ヘッドレストと後方樹脂カバーが干渉することから、取付位置によってシート本体のスライド量がそれぞれ異なります。

※締め付けトルク
キャップボルト M8 24±2 N.m

取付 ベースフレームの固定

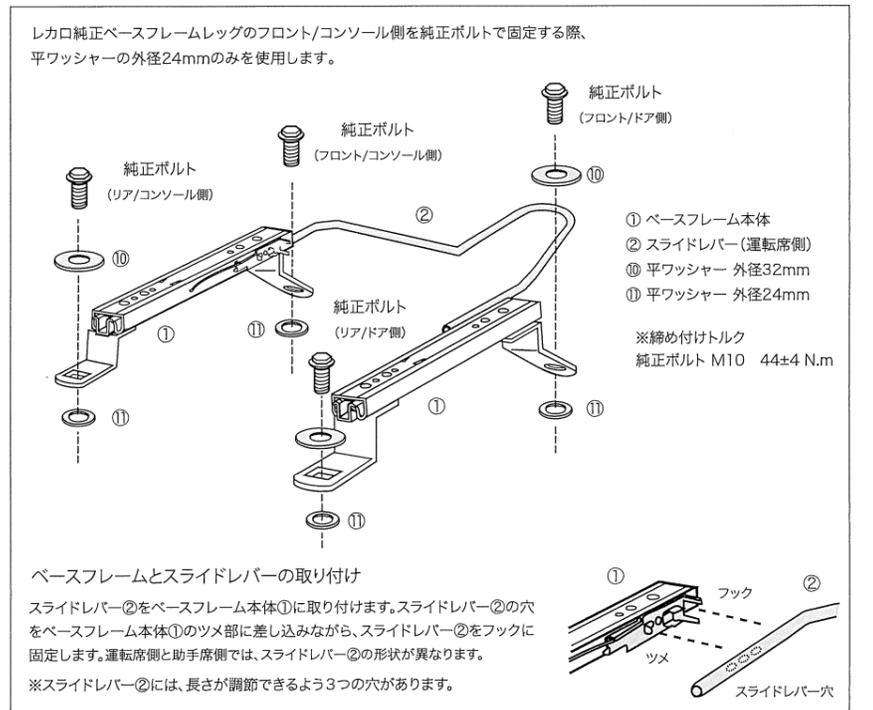
車両フロアにベースフレームの固定

レカロシートを車内に入れ、シートベルトバックルにつながっているコネクターを車両フロア側のコネクターとつないでください。

❗ シートベルトバックルのコネクターが外れている状態で、イグニションスイッチをONにしないでください。エアバッグ警告灯が点灯する恐れがあります。

次に純正ボルトを使用して、レカロ純正ベースフレーム①を車両フロアに固定しています。純正ボルトを仮締めした後、注意しながらシートに座り、高さや角度がお好みの位置になっていることを確認してください。取り付け位置が良ければ純正ボルトを本締めしてください。

❗ 付属のエッジプロテクター②(A5サイズほどのフェルトストリップ)を適当な長さに切り、レカロ純正ベースフレームのレッグ部など金属部に貼付けてください。



レカロ純正ベースフレームレッグのフロント/コンソール側を純正ボルトで固定する際、平ワッシャーの外径24mmのみを使用します。

- ① ベースフレーム本体
 - ② スライドレバー (運転席側)
 - ⑩ 平ワッシャー 外径32mm
 - ⑪ 平ワッシャー 外径24mm
- ※締め付けトルク
純正ボルト M10 44±4 N.m

ベースフレームとスライドレバーの取り付け

スライドレバー②をベースフレーム本体①に取り付けます。スライドレバー②の穴をベースフレーム本体①のツメ部に差し込みながら、スライドレバー②をフックに固定します。運転席側と助手席側では、スライドレバー②の形状が異なります。

※スライドレバー②には、長さが調節できるよう3つの穴があります。

